

番号	変更・記事	日付	確認
△	再製図	2022,06,16	(印)

裏面取付穴参考寸法<尺度1/1>

**RoHS Compliant**

7						尺度	2/1	製図	検図	承認	確認	品名
6								石	檜	山	三	MC-4P-R
5	コンタクト端子	リン青銅	4	Au				'22,06,16	'22,06,16	'22,06,16	'22,06,16	
4	アースラグ端子	リン青銅	1	Ni				川	澤	本	村	
3	シェル	亜鉛ダイカスト	1	Ni		単位	mm					
2	インナーシェル	PA66(黒)	1	--		日付	2016.08.01	投影法	◎	◎		
1	絶縁体	PPS(黒)	1	--								図番
番号	部品名	材質	数量	処理	備考							Y-0734808



# 仕 様 書

品 名 MC-4P-R

No. 0731831

図 番 Y-0734808

株式会社トーコネ

1 定格電圧

AC125V

2 定格電流

10A(AC125V時)

確 認	検 印	作 成
山 16.08.08 本	檜 16.08.08 澤	渡邊 16.08.08 直弘

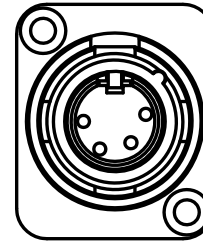
	項 目	条 件	規 格
1	構造及び形状寸法 材 質 仕上げ及び表示	添付図に示す (図番 Y-0734808)	異常のないこと
2			
3			
4	絶縁抵抗	DC 500V	1000MΩ以上
5	耐電圧	DC 1000V 1分間	異常のないこと
6	接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流又は直流で1mVを越えない方法にて	各コンタクト 5mΩ以下
7	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき	異常なく結合すること
8	嵌合耐久性	適合コネクタにて、2000回の挿抜	異常のないこと
9	的 特 性		
10	ハンダ耐熱性	手半田：コテ先温度370°C±5°Cにて 3秒±1秒印加にて	異常のないこと

GKQM-19-1

	変更履歴	日 付
1		
2		
3		

# MC-4P-R 取付仕様書

部品構成

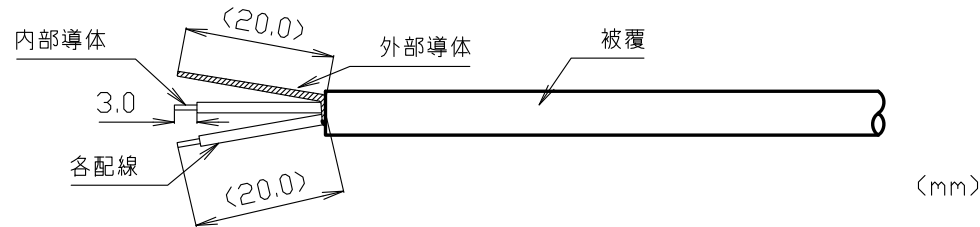


本体

図番 Y-0734808

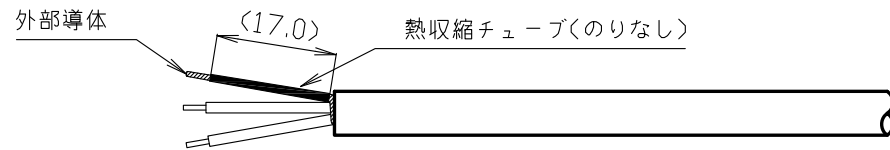


作成	確認
栗 '16,11,29 原	山 '16,11,29 本

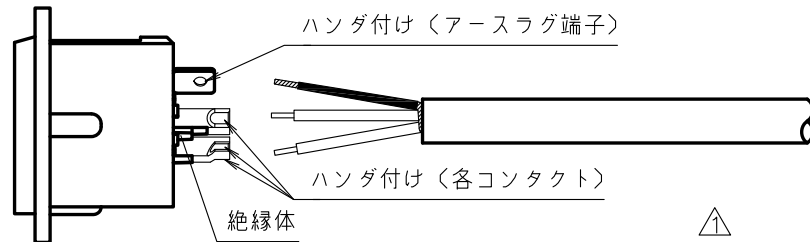


番号	変更・記事	日付
△	コンタクト半田付け関連 変更・追記	2016.11.29

- 1 ケーブルの被覆を図中の寸法で剥き、外部導体・各配線を図のようにほぐし、外部導体は1本に撚っておくこと。  
各配線の内部導体は図中の寸法で剥くこと。  
\* 配線を覆っている糸などがある場合は切り取って下さい。

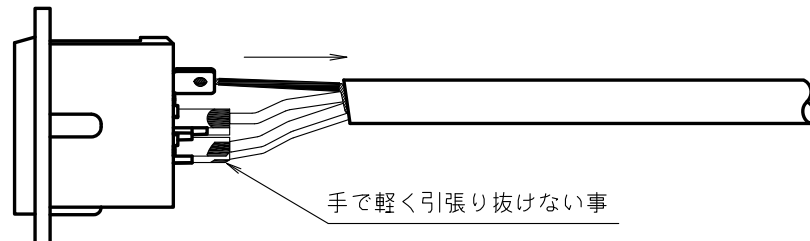


- 2 外部導体根元から、熱収縮チューブを図中の寸法で被せ収縮させる。



- 3 各コンタクト・アースラグ端子に対してハンダ付けを行う。  
注意：ハンダが盛り上がりすぎないように気をつけること。  
絶縁体が溶けないようにハンダ付けを行うこと。

△ \* 配線種類・接続機器によって結線方法が複数あるので、接続先に合わせた結線で取付けすること。



- 4 装着後、ケーブルを軽く引張り抜けないか確認すること。